

平成29年度 第3回三郷市地域福祉計画推進懇話会 会議録

会議名	第3回三郷市地域福祉計画推進懇話会		
開催日時	平成30年2月5日（月） 午前10時00分～		
開催場所	健康福祉会館5階職員研修室		
議長	菊地会長	記録者	黒坂
出席者氏名 懇話会委員	（敬称略） 菊地 靖孝、大崎 ひろ子、小橋 恒夫、浅賀 道夫、岡田 敏和、茂木 聡美、 新井 康之、高山 美年子、山田 智恵子（代理加藤様出席）、防越 紀子		
事務局	増田福祉部長、森福祉部副部長 ふくし総合支援課：篠田課長補佐、黒坂主事		
会議内容	【1. 開会】 ・第3回三郷市地域福祉計画推進懇話会開会 【2. あいさつ】 ・会長よりあいさつ ・増田福祉部長よりあいさつ 【3. 事項】 （1）第3次三郷市地域福祉計画（案）について ・別冊「第3次三郷市地域福祉計画（案）」に基づき事務局より説明 第2回推進懇話会からの変更点を説明 1. 「第2章 三郷市の現状と課題」の「2. 地域を支える人たち」について （P20参照） NPO法人やボランティア団体・市民活動支援団体だけではなく、障害（児）者連絡協議会の加入団体についても団体名・主な活動内容等を追加した。 2. 「第2章 三郷市の現状と課題」の「3. 市民アンケートの実施」について （P30～P35参照） 市民アンケート調査の中で、市内を6地域に分けて調査を実施した。前回懇話会の際、地図でも示した方が誰が見てもわかりやすいのではないかとのご意見をいただき、P32のとおり地図を掲載することとした。 「資料編（P76～P86参照）」についても同様の地図を掲載。 また、前回までは、6つの地域ごとに設問1～5を表記していたが、設問ごとの地域の回答の違い等がわかるように設問ごとにA地区からF地区という掲載へと変更した。		

3.「第2章 三郷市の現状と課題」の「4. 市民懇談会」について
(P 3 6～P 4 2 参照)

前回懇話会に配布した市民懇談会で市民から出た意見の一覧表を配布。
計画書には意見の一覧表をまとめたものを会場ごとに掲載予定が、資料編などに意見の一覧表を掲載できないかという意見をいただいた。
→会場ごとの意見の一覧は、市民懇談会に参加していただいた皆様からの貴重な意見だと考えているが、計画書として製本版に掲載するのは従来通りのまとめた形とさせていただきたい。しかし、意見の一覧については、市民に公開してよいものと考えているので、今後意見の一覧表については市のホームページ等で公開することも検討する。
また、委員の所属団体などで活動の参考に会員等に配布していただいて構わないものとする。

【質疑・応答】

委 員：資料編P 7 6からの地域別の市民アンケート調査結果について
設問ごとの調査結果をより見やすいように見開きで表示することはできないか。また、6地域の区割り地図がより見やすい形（地域の境界線等）で表示することはできないか。

事務局：印刷業者へ依頼する際、調査結果を見開きで表示できるように調整を行う。
地図についても同様に、地図全体や地域の境界線等がはっきりと表示されるように調整を行っていく。

委 員：市民懇談会の意見の一覧について、掲載方法、公開方法の再確認

事務局：意見のうち、計画書には5年後の目指す地域福祉に向けた発展的な意見を中心に掲載している。計画書に掲載できなかった意見もあり、市民の貴重な意見として残していくために、今後意見の一覧の公開方法等を検討していく。

(2) パブリック・コメントの実施結果について

・別紙「第3次三郷市地域福祉計画（案）」に対するパブリック・コメント手続きの結果について」に基づき事務局より説明

平成29年11月28日に、市役所や市内公共施設等及び市ホームページ上での計画案の公表を行い、11月28日から12月27日までの期間で意見の募集を行った。その結果、4名のかたから合計20件の意見をいただいた。

【項目別意見数】

第1章 地域福祉について	2件
第2章 三郷市の現状と課題	0件
第3章 計画の基本理念と基本方針	6件

第4章 施策の方向性と具体的な取り組み

{	基本方針1	地域で互いに支え合うまちづくり	5件
	基本方針2	地域福祉活動を支える住民参加のまちづくり	2件
	基本方針3	必要な時に必要な福祉サービスを選択できるまちづくり	3件
	基本方針4	地域で安心して暮らせるまちづくり	0件
資料編			1件
その他			1件

【意見の概要】

- ・第1章や第3章では、「自助・互助・共助・公助」それぞれの役割について、よりわかりやすくしたほうが良いという意見が多かった。
- ・第4章では、具体的な事業の提案等もあったが、計画案に記載している方向性の考え方に合致しており、既に計画案に盛り込んでいる内容であったため、取り組みについての確認というような意見がほとんどであった。
- ・計画案の中で、文言等についての指摘があった点については、その部分をより適切な表現となるよう修正を行った。

【質疑・応答】

委員：パブリック・コメントの意見数について

第2次計画と比較して意見の数はどうか。

事務局：地域福祉計画だけではなく、4つの計画の策定年度となっている。

どの計画についても、同時期にパブリック・コメントを実施したが、比較的多くのご意見をいただいていると思う。

【今後のスケジュール及び本編・概要版の印刷部数について】

事務局：今後は、懇話会でいただいた意見を計画に反映し、計画書に記載する関係団体、取り組み事業等の最終確認を行っていく。

パブリック・コメントについても、早ければ今月中に市ホームページにて公表する予定。

印刷部数について、第2次計画の際は概要版の全戸配布を行ったが、町会への負担が大きいことから全戸配布は極力控える市の方針があるため、第3次計画では全戸配布ではなく、町会内の回覧を行う予定となっている。その他は市内公共施設に設置し、計画に掲載させていただいた関係団体や市民懇談会にご参加いただいたかたにも配布する予定となっている。

委員：全戸配布は町会に負担がかかるが、配布する書類等の優先順位を考えると、地域福祉計画は重要なものであると思うので、全戸配布したほうがよいものだと思う。

委員：町会への負担を考えると、概要版の配布は町会回覧とし、詳しく見たいかたがいれば近くの公共施設で見てもらう形をとる方法もあると思う。

委員：町会内の世帯数が多い地域では、全戸配布への負担は大きいと感じるが、

高齢化した地域の住民にとっては福祉に関心を持つ人も多いため、今後の市の福祉に関する取り組みを広く知ってもらえるいい機会だと考えると、広く市民の目にとまるような周知方法をとって欲しい。

委員：三郷市地域福祉活動計画についても現在配布部数について検討を行っているところであり、今日の意見を伺いながら判断していきたい。

委員：今後の福祉の取り組みについて、世代を問わず多くのかたに知ってもらうためにも、地道な広報活動を行う必要があると思う。

委員：市民に広く周知する必要はあると思うが、概要版だけでは計画の詳細についてはわからないので、全戸に配布する必要はないと思う。
必要があれば近くの公共施設で見ればいいのか。

委員：市民に広く周知するために、広報活動の積み重ねが必要だと思うが、地域の高齢化などで町会への負担を考えると判断するのは難しいと感じる。

委員：概要版を見たかたで、本編を見たいと希望するかたのために、本編の設置場所等を概要版に記載することで市民にも浸透するのではないかと。
また、福祉に関する相談窓口を一覧にしたものを掲載してはどうか。

(3) その他

- ・報償金について

報償金の振込日が決まり次第、通知発送。

事前に申請していただいた口座に振り込み予定。

- ・推進懇話会任期満了について

現在の懇話会委員の任期は平成30年3月31日をもって任期満了となる。

平成30年度からの委員の選出についての依頼を後日発送予定。

【4. 閉会】

- ・第3回三郷市地域福祉計画推進懇話会閉会